

第一次提案について

平成26年9月22日に名取市へ提案した第一次提案の内容

道路の配置

- 車で避難せざるを得ない住民が、信号のない立体交差を通り避難路を確保することも可能とするため、シンボルロード緑道の安全性を確保した上で、**県道東側において南北の街区道路を増設**する。
- 閑上地区が水辺エリアと一体となった地域となるように、**シンボルロード緑道は新日和山公園まで延伸**させる。

公園の配置

- 地区民運動会等が開催できるように、地区中央の公園を中央公園（旧閑上公民館前グランド程度）として約5,000㎡の規模とし、**シンボルロード緑道・公民館と一体的に整備**する。
- ちょっとした井戸端会議等ができるように、**ポケットパーク（小公園スペース）を散在**させる。
- 閑上を“遊べる”“集まる”まちとするため、小・中一貫校校庭や災害公営住宅（集合）広場、事業区域外の新日和山公園やスポーツ広場等を含めて使い方や規模・設備を検討した上で、公園を整備する。

災害公営住宅の配置

- 災害公営住宅は県道の東側に集合住宅、西側に戸建住宅を配置する**現行計画を基本とするが**、コミュニティ居住等に配慮して、**戸建住宅を集合住宅付近に配置**する。

現行計画

※平成25年11月22日 事業認可を受けた時点での土地利用計画図より



第一次提案を踏まえた協議会案

※平成26年12月2日版

